

令和4年3月3日

保護者様

玉名市立鍋小学校
校長 塘岡 裕子

学校教育・家庭教育（家庭生活）アンケート（後期）の考察

先日は、学校教育・家庭教育アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。児童に実施した学校教育・家庭生活アンケートとともに結果をまとめましたので、お知らせます。

今回は、初めてスマートフォンやタブレットからの回答をお願いしました。皆様のご理解ご協力のおかげで、スムーズに実施できましたことに感謝申し上げます。

今後も、保護者の方々と連携しながら、課題解決に向けて取り組んで参りますので、ご理解ご協力の、程よろしくお願いいたします。

○成果 ●課題及び改善策

【学びづくり】

- 児童アンケートでは、全ての項目で「とてもそう思う」「そう思う」を合わせて90%を超えていました。

前期と比較して、19%伸びていたのが「授業では、進んでノートやシートに書いたり発表したりできましたか」の項目でした。前期のアンケート結果において、同項目を課題と捉え、「進んで手を挙げ発表」を後期の目標の1つとして取り組んだ結果が実を結んだのだと思います。今後も継続して、子どもたちの学びの充実に向けて取り組んで参ります。

- 保護者アンケートでは、前期と比較して、9%伸びていたのが「子供さんは、計算したり書いたり読んだりする等学習の基礎的な知識や技能を身に付ける」ことができているか」の項目でした。

日々の授業や学力充実の時間において、学力における課題改善に向けた取組を行ってきた成果だと思えます。12月に実施された県学力・学習状況調査（3～6年実施）において、全ての学年において全国平均や県平均を上回ることができました。この県学力・学習状況調査を児童も教職員も目標として、1つになって取り組むことができました。自信につなげることができたと思えます。

- 児童アンケートの「家に帰ってから学年で決められた時間、宿題や自学をしましたか」の項目で「とてもそう思う」「そう思う」を合わせて93%だったのに対して、保護者アンケートの同項目では72%、「子供さんは、主体的・自主的に学習する態度が育っていると思えますか」の項目では前期と比較して10%伸びたものの69%と前期同様児童と保護者の評価に開きがありました。

今後も、家庭学習に手引きをもとにご家庭と学校と共通理解を図り、家庭学習強化週間の機会にご家庭と連携しながら取り組んで参ります。

【心づくり】

- 児童アンケートでは、全ての項目で「とてもそう思う」「そう思う」を合わせて90%を超えていました。

前期と比較して、7%伸びていたのが「**自分から大きな声であいさつ**をすることができましたか」の項目でした。4月から、挨拶は課題であると捉え、校長講話をはじめ、すべての学年のあらゆる場面において話をしてきました。「大きな声で元気よく」「頭を下げて」「自分から先に」「笑顔で」を合い言葉に取り組み、徐々に気持ちの良い挨拶ができるようになりました。6年生からは「名前を付けて挨拶をしよう」との提案があり、学校全体に広がりを見せており、好循環が生まれています。

- 児童アンケートの「**図書室や学級文庫の本を、たくさん読む**ことができましたか」の項目で、「とてもそう思う」「そう思う」を合わせて93%で前期と比較して11%伸びたのに対し、保護者アンケートの「**家庭で読書**をしていますか」の項目では、51%と前期と比較して2%下がり、大きく開きがありました。

そこで、家庭において読書の機会をつくることを目的として、「親子ふれあい読書」に取り組むことにしました。ご家庭にあった形で取り組んでいただき、あたたかな心の交流が生まれることを期待しています。

【健康づくり】

- 児童アンケートでは、全ての項目で「とてもそう思う」「そう思う」を合わせて90%を超えていました。

前期と比較して、20%伸びていたのが「**給食を残さず、食べる**ことができましたか」の項目でした。「自分に合った量を食べる」ことを基本とし、食育に取り組んでいます。1月には給食集会を行い、栄養士の先生から食べることの大切さ、食事を作ることの大変さなどの話をさせていただきました。また、コロナ対策として黙食に取り組んでおり、静かに食べることに集中できていることも功を奏しているのだと思います。

また、「進んで、**外に出て、体を動かし遊ぶ**ことができましたか」の項目も8%伸びていました。同項目も課題と捉え、「外で元気に遊ぶ」を後期の目標の1つとして、朝マラソン、朝なわとび、昼休みに全員遊びなどに取り組んだ成果だと思えます。

- 保護者アンケートの「**子供さんは、家族で決めたゲームやライン等 SNS やテレビの約束**を守っていますか」の項目で、「とてもそう思う」「そう思う」を合わせて61%と低い評価でした。PTA教育講演会では「子供たちの携帯電話・スマートフォン等の安全利用について」と題して講演を行ったり、定期的に情報モラル通信を発行したりしています。ICTが普及していく中で、ペアレンタルコントロール（保護者の管理）の必要性が言われています。ICTは、今後も大きく進歩していきますので、学校もご家庭もよりよい環境づくりのための学びを進めていく必要があります。

【その他（信頼される学校づくり）】

- 前期に引き続き、すべての項目において高い評価をいただいております。特に「学校は、ICT活用も含め、**わかる、できる授業づくり**に取り組んでいますか」が11%の伸び、「学校は、整理や掃除が行き届いた**花いっぱい等の教育環境が整備**されていますか」が8%の伸びを示していました。本校の教育活動にご理解いただき、またあたたかなご支援もいただき感謝申し上げます。